

中央支部だより

発行者
笠間市社協中央支部
編集
中央支部広報委員会
印刷
(有)シーエス

令和八年度 代議員会開催 地域に根ざした活動方針〈二年次〉決まる

去る4月25日（土）に中央支部の代議員会があり、来賓はじめ支部委員・福祉推進員など総勢56名の参加を得て開催されました。支部長の挨拶に続いて来賓挨拶及び紹介がありました。昨年度に続いて入江洋一委員（東町4区長）が議長を務め、令和7年度の事業・会計・監査報告、続いて令和8年度の事業計画並びに予算案と地域還元金の廃止（申請方式への切り替え）について事務局より提案され承認されました。

ごあいさつ

支部長 栗 股 克 巳

日頃より皆様には、中央支部の運営につきまして、ご支援・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、本年度も4月の代議員会、女性部総会に始まり、毎月の「配食」・「しあわせサロン散策」などの各種事業が予定通り展開されております。

7月は会員会費の募集の月ですが、この会費は、支部活動にとって大変貴重な財源となります。これまで、その一部を各地区に還元金ということで一律にお渡ししてまいりましたが、物価高対応や各種事業の充実を図るなどの理由から、還元というやり方を見直し、各地区の事業を助成する申請方式に切り替えさせていただきますことになりました。区主催の各種交流事業などにかかる諸費用を、限度額ではありますが助成させて頂くものです。会員の皆様のご理解をよろしくお願いいたします。

最後になりますが、本年も支部役員一同、力を合わせて地域福祉や支部協の円滑な運営のため頑張つてまいりたいと思います。皆様のご支援ご協力を切にお願い申し上げます。

令和7年度 決算報告書

【収入の部】		単位：円	
科 目	決算額	摘 要	
前年度繰越金	521,557		
会員会費還元金	830,000	市社協より	
助成金	133,000	市社協より	福祉コミュニティ 50,000 広報助成金 83,000
バザー売上金	288,392	ふるさとまつり福祉バザー	
事業参加費	59,710	支部委員等研修／女性部研修など	
配食弁当代	114,000		
雑収入	1,074	利息	
個人(匿名)寄付金	500,000		
合計	2,447,733		

【支出の部】		単位：円	
科 目	決算額	摘 要	
会議費	25,650	諸会議時のお茶代	
事務局費	18,960		
事務通信費	18,250	事務用品	
事業費	1,426,437	会費地区還元金	408,000
		三世代交流助成	20,000
		グラウンドゴルフ・輪投げなど	257,396
		配食サービス	393,904
		広報誌発行	194,936
		女性部活動	147,201
		その他	
バザー開催費	95,479		
研修費	94,787	支部委員・福祉推進員等視察研修 健康生活支援講習会	
予備費	8,040	退任役員への記念品代	
合計	1,687,603		

令和8年度 予算書

【収入の部】		単位：円	
科 目	予算額	摘 要	
前年度繰越金	760,130		
会員会費助成金	935,000	市社協より＊広報助成金を含む	
バザー売上金	280,000		
事業参加費	90,000	支部委員等研修／女性部研修など	
配食弁当代	120,000		
雑収入	870	利息 他	
合計	2,186,000		

【支出の部】		単位：円	
科 目	予算額	摘 要	
会議費	50,000	諸会議時のお茶代など	
事務局費	50,000	会計監査・選考委員会議など	
事務通信費	20,000	事務用品	
事業費	1,448,000	会費地区助成金・三世代交流助成	
		グラウンドゴルフ・輪投げ	
		配食サービス・しあわせサロン	
		女性部活動・広報誌発行・その他	
バザー開催費	150,000	バザー開催諸経費	
研修費	400,000	支部委員・福祉推進員等研修 各種講習会など	
予備費	68,000		
合計	2,186,000		

◎活動の重点目標と事業内容

- (一) 活動資金の確保
○ 会員会費の募集（7月）
○ 福祉バザー（10月）
- (二) 高齢者福祉活動の推進
○ しあわせサロン散策（5月）
○ しあわせサロン会食会
手打ちそば会（12月）
○ 配食サービス
（毎月1回、12月を除く）



- (三) 高齢者親善交流会（10月）
（グラウンドゴルフ・輪投げ）
○ 敬老会の支援、協力（9月）
- (四) 地域活動の推進
○ 各行政区で実施される交流事業などへの支援・助成
- (五) 研修会などの計画、実施、参加
○ 支部委員、福祉推進員、むつみ会員、広報委員を対象とした視察研修（6月）
○ 女性部員を対象にした研修会、視察研修（11月・2月）
○ 笠間市、笠間市社協等で実施する研修会への参加
○ 救命／防災等の講習会の実施
○ 広報活動の推進
○ 広報誌の作成・配布
（支部だより年3回発行予定）

令和8年度 支部役員紹介

支部長 栗 股 克 巳
副支部長（女性部長） 高 田 眞 弓
副支部長 森 山 隆
会 計 下 条 立 美
田 口 博
上 原 信 雄
会 計 監 査 大 貫 洋 一



女性部総会

4月25日（土）代議員に続き、女性部総会が開催されました。毎月の配食・福祉バザー・しあわせサロンそば会食等も女性部の皆様の協力があるからこそ開催できております。今後も皆様と話し合い、意見を出し合いながら活動していきたいと思っています。日帰りバス研修もご協力の感謝を込めて実施しております。本年度もご支援ご協力をお願い致します。

女性部役員紹介

副部長 工 藤 伴 子
岡 田 妙 子
塩 畑 真 紀 子



令和8年度 支部委員・福祉推進員名簿

支部長	栗股 克巳	(東町3)	推進員	塩畑真紀子	(当の越1)
副支部長	下条 立美	(桜 町)	同	高松 光子	(当の越2)
同	森山 隆	(緑町3)	同	三澤佐登美	同
同	高田 眞弓	(大沢中3)	同	郡司 真也	同
会計	田口 博	(緑町1)	同	田中 美子	同
会計監査	大貫 洋一	(友部栄町)	同	岡田 妙子	(友部栄町)
同	上原 信雄	(西町1)	同	秋山 文江	同
支部委員	深谷 政喜	(東町1)	同	田口 博	(緑町1)
同	小松崎政次	(東町2)	同	高野 郁	同
同	本橋 和朗	(東町3)	同	沼田 直美	同
同	入江 洋一	(東町4)	同	谷津 恵子	(緑町2)
同	荒川 昌之	(仲 町)	同	岩浪喜代美	同
同	島川 清	(南 町)	同	鈴木 望	同
同	友部 進	(西町1)	同	郡司 正之	同
同	赤尾杉友一	(西町2)	同	桜井 礼子	(緑町3)
同	郡司 正一	(桜 町)	同	佐藤 悦之	同
同	大貫 浩	(当の越1)	同	内桶 直樹	同
同	大平 博	(当の越2)	同	阿内 高志	同
同	大貫 洋一	(友部栄町)	同	矢萩 朋子	同
同	海野 二郎	(緑町1)	同	大林 陽子	(美原団地)
同	坂本 和俊	(緑町2)	同	野口 圭子	同
同	森山 隆	(緑町3)	同	岡村衣里子	同
同	中野 裕臣	(美原団地)	同	藤吉 悦子	同
同	半田 信行	(青葉町)	同	松浦 直彦	(青葉町)
同	荻野 智郎	(大沢中1)	同	吉田 和俊	同
同	下山 孝文	(大沢中2)	同	笹目 收	同
同	波多野照雄	(大沢中3)	同	田中 三良	同
同	常井 美治	(幸 町)	同	飯田 拓	同
推進員	友水 一雄	(東町1)	同	新田 良	同
同	榎本 和彦	同	同	小松 和人	同
同	近藤 修平	同	同	須藤 隆	同
同	佐久間良夫	同	同	井坂フヂエ	同
同	吉澤 正子	(東町2)	同	持丸 すい	同
同	青木 重子	同	同	渡邊 勇吾	(大沢中1)
同	大島 真澄	同	同	安達 弘子	同
同	深谷 薫	(東町3)	同	須藤 和彦	同
同	若菜 英昭	同	同	菊池 正彦	同
同	菊池 悦子	同	同	橋本 敏明	同
同	塙 浩助	同	同	白井 克典	同
同	藤枝 正一	(東町4)	同	寺田 恵子	(大沢中2)
同	長谷川 清	同	同	長谷川佳苗	同
同	増田 裕一	同	同	物井 寛智	同
同	橋本 和紀	同	同	廣原 真	同
同	島崎 香織	同	同	渡沼 武	同
同	久米三代子	同	同	田中 孝二	(大沢中3)
同	荒井 幸夫	同	同	奥間 靖四	同
同	永井 博子	(仲 町)	同	入江 廣	同
同	福田 紀子	(南 町)	同	鴨志田 功	同
同	友部 晴美	(西町1)	同	武類 光子	同
同	神崎 恵子	同	同	中村 賢人	同
同	神崎 昭子	(西町2)	同	永田 和也	同
同	高市智恵子	同	同	兵野 隆	同
同	鶴田 弘司	(桜 町)	同	園部 和悟	同
同	岡田 悠治	同	同	大谷 拓也	同
同	角田 等	同	同	平澤 準	同
同	菅谷 正子	同	同	入江 俊幸	同
同	須藤 浩治	同	同	廣岡 千明	同
同	岡島 正順	同	同	高田 眞弓	同
同	塙 なみ子	同	同	青山 光男	(幸 町)
同	高野 康司	同	同	中村 謙太	同
同	服部 京子	(当の越1)	同	吉成美智子	同
同	柴沼 裕子	同	同	梶原由利子	同
同	深澤 和彦	同	同	菅野 博	同
同	榎本 史也	同			

しあわせサロンに参加して

東町3区 若葉 英昭

社協中央支部恒例の「しあわせサロン」が5月29日、43名の参加者で開催されました。

社協を出発したバスは、予定通り市内の長兎路にある「タカノフーズファクトリー」に到着しました。工場では大豆の洗浄から納豆菌の発酵、パック詰め工程をビデオの説明を含めて見学しました。納豆は毎日100万パックが製造され、従業員は二交代勤務で約100人が働いていました。工場は世界最新鋭の設備で、自動化された近代的な工場であることに驚かされました。

昼食は食事処「はるみ」で数種類の新鮮な刺身を盛った定食をおいしく頂きました。

バスは次の目的地である茨城空港に到着しました。ガイドツアーの案内で空港内の説明を受けた後、神戸からの到着便の着陸及び爆音をひび



かせた航空自衛隊のジェット戦闘機によるタッチ&ゴー訓練を見学することが出来ました。買い物はポケットファームで、野菜果物などを購入し帰路につきました。天候に恵まれ、陸と空の散策を楽しく過ごすことが出来て有意義な一日でした。栗股支部長はじめ、役員、社協職員のお骨折りに、心より感謝申し上げます。

当の越三代交流会

当の越1区長 大貫 浩

5月23日(土)三代目が交流するバーベキュー大会が北山公園において開催されました。前日の冷たい雨が上がり、バーベキューをするのに絶好な五月晴れに恵まれ、子供からシニアまでの約50名が参加して、大盛況の一日となりました。

10時45分、育成会会長の挨拶がありスタートしました。

各ブースから焼きたてのお肉や野菜、焼きそばのおいしい香りとともに、あちこちから笑顔と会話が広がりました。

お腹いっぱいになった午後は、子供たちが中心となり進行する「ビンゴ大会」が行われました。番号が読み上げられる度にカードを見つめて一喜一憂していました。「ビンゴ」という声が続々と響き、豪華景品を手笑顔が溢れました。

1歳の赤ちゃんが広場をよちよち歩き回り、そのあとを若いお母さん

が必死について回る風景もあり、シニアの皆様は昔々を思い出して、少し若返ったのではないかと思います。この交流会の実施にご苦労された女性部の「ふれあい会」の皆様、ありがとうございました。



工業団地を訪ねて

中央支部の代議員研修が、6月29日(月)に実施され、栃木にある2つの工場を見学してきました。

最初は「サロンパス」で有名な久光製薬宇都宮工場です。「手当ての文化」をモットーに、お客様に寄りそった製品の研究開発を日々進めているとの説明がありました。その後、医療機関用消炎剤「モーラステープ」の生産工程を見学しました。

お昼は、ビュッフェ形式のレストラン



ンに寄り、めいめい好きな物をとってお腹を満たすことができました。次は、花王栃木工場です。ここでは、紙おむつ「メリーズ」の生産工程を見学しました。赤ちゃんが快適に過ごせるよう「通気性」と「柔らかさ」を追求しているとのこと、高吸収性ポリマーを使った実験では、液体が瞬時にゼリー状へと変化する様子を観察しました。製品に生かされている技術の一端に触れました。今回の研修では、どちらの工場でも、お客様にとって安心安全できる商品をお届けるために、日々研究を重ねているということを認識した有意義な一日でした。(塩畑)

寄付金のお礼

支部内在住の方(匿名希望)より多くのご寄付を頂きました。紙面をお借りして改めて御礼申し上げます。貴重な財源として有意義に使わせて頂きます。

本当にありがとうございました。

社協中央支部 役員一同

あとがき

新年度がスタートし、新たな気持ちで広報委員一同皆さまに読んでいただける魅力ある広報誌づくりをめざします。

今年も暑い夏が予想されますが、みんなで工夫し声をかけあい乗りきりましょう。(藤枝)